事ニテ今ノ町村會ノ如ク年々取捨增減ヲ討論スルカ如キコトハ殆ント稀ナリト云フ其内年々多少ノ差異アリ稍々論スヘキモノハ祭典ノ費用及道普請人夫割等ノ事ナリト云フ是等ノ慣例ノ行ハレシ所ハ重ニ徳川ノ領地ニ存セリ肥後天草地方肥前長崎奉行ノ治下豊後ノ日田、日向ノ本庄冨高新町及中村町ノ如キ則是レナリ其諸藩統治ノ郡村ニ在テハ筑前及普代大名ノ治下ニ尤多シ其町村費ニ至テハ其納期ヲ急リシモノ嘗テアルコトシ其事情ヲ推究スルニ各

町村大抵習慣法アリ禮ヲ以テ之ヲ責メ各民自ラ恥有テ格ルモノヽ如シ今其一例ヲ擧クレハ上半期ニ於テ納ムヘキ町村費ヲ七月盆前ニ完納セサルモノハ其盆ニ至ルモ盆燈籠ヲ出スヲ禁シ又下半季ヲ急納スルモノハ翌年正月ニ門口ニ七五三飾(シメカザリ)ヲ禁シ又ハ門口ニ納金不納ノ札ヲ大書シテ貼付スル等ノ事ナリ人民ハ是等ヲ以テ甚恥辱トシ之ヲ急ルモノナレ百政改革ノ後是等ノ習慣一変シ仮令ヽ公租ヲ不納スルモ公費處分ニ過フノミニテ其町村中ニ於テ一モ餘

制度取調局
旧
九十二
制度取調局

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

人ト異ナルナシ故ニ横着ナルモノハ自家別ニ困難ナ
ラサルモ往々租税ヲ延急シ郡村吏ヲ勞スルコ
ト少カラス然ルニ本願寺ハ獨リ此旧慣ヲ利用
シ其納金ノ多寡ニ因リ其待遇ノ厚薄ヲ定ム或
ハ堂奥ニ入リ和尚ト對坐シ足付ノ膳ヲ以テ饗應
シ或ハ堂上ヲ許スモ奥ニ入リ和尚ト對坐スル
ヲ許サス或ハ堂ニ上ルヲ許サス縁側ニ坐セシ
メ僅カニ握飯ヲ給スル等階級甚タ多シト云フ
是ヲ以テ一向宗多キ村落ノ人民ハ仮令租税ヲ
急納スルモ本願寺ヘノ納金ヲ急タルモノナシ

僻地無智ノ蚩氓トイヘトモ猶且栄辱ヲ辨別ス
ルコト斯ノ如シ思ハサルヘケンヤ
又町村相談會等ノ慣習尤薄キ所ハ薩摩大隅日
向ノ三國中旧鹿児島飫肥佐土原高鍋諸藩ノ領
地ニ係ル町村ニ在リ此等ノ町村ニ在テ幕府領
地ニ係ル町村ニ行ハレシカ如キ相談會アラス
自治ノ精神未タ全ク發達セス然レトモ年々各
村寄合ノ事アリ此寄合ハ各村庄屋ノ内ニ名主
名頭又ハ組頭等ヲ會シ地頭若クハ噯役等ヨリ
訓令セシ事ヲ言渡シ将来ヲ訓戒セシ例ナリ又

傍ヲ該村落道橋普請人夫ノ割付及神事両乞等
ノ事ヲ評議セシコトモアリト云是則村寄合ノ
性質ナリ
然レトモ純然タル町村費トモ云フヘキモノハ
大抵地頭若クハ噯組頭等ニ於テ之ヲ定メ命令
指揮ヲ以テ施行スルノ例ナレハ自ラ他藩治下
町村會ノ如クナラス元来此諸藩ノ制度ハ農民
ハ皆官ノ小作人若クハ奴隷ノ如ク然リ其耕ス
所ノ地所ハ皆官地ニシテ一戸ノ口數ニ準シテ
之ヲ配當スルモノナレハ口數ノ増減ニ依リ其

田畑ヲ増減ス故ニ私有財産アルコトナシ各村
至ル所茅舎ノミニシテ倉庫尾屋ヲ見ルコトナ
シ其遇ス村落ニ見ルモノハ即士族ノ家ナリ又農
民凡リ年十六才ヨリ五十九才ニ至ルヲ壮丁ト
シ之ヲ用夫ト云政府地頭等ノ使用ニ供シ命令
ニ奔走スルノミ故ニ其身体又自由ナラス明治
十二年地租改正ニ際シ此農民ニ皆壱銭ノ價ヲ出サ
シメスシテ耕地ヲ與ヘ又用夫ヲ廢シ自由ノ民トナ
シ未タ數年ナラサルニ村會自治ノ法ヲ付與ス
ルホ實ニ非常ノ恩典ナリ此恩波ニ浴スルモノ幾十万ナ

ルヲ知ラス昔シ魯帝アレキサンデリヤ第二世
其國内ノ奴隷四十万ヲ放チ自由ノ民ト為シ之
ニ各々耕地ヲ與ヘ其耕地ノ代價ハ年限ヲ定メ之
ヲ賦出セシム然レトモ猶歐洲人ハ其恩惠ノ廣
大ナル英断ニ驚カサルナシ或ハ此帝ニ聖ノ字
ヲ贈リ以テ耶蘇徒弟十哲ニ比シ永々其功德ヲ
称セントスルモノアリ今若シ我此處置ヲ聞カ
ハ當サニ如何ト云フヘキヤ然ルニ未タ其事ヲ
評セシモノナキノミナラス我國人トイヘトモ
未タ事實ヲ知ラサルモノヽ如シ

一新設町村會ハ日淺クシテ未タ充分ノ是非ヲ
云フヘカラス其景況モ各地異同甚シク旧来町
村寄合等凡ソ自治ノ制度行ハレシ所ニ在テハ
人民競テ投票シ又ハ之ニ出席スルモノアリ其
議員ハ概ネ皆平民ナリ然レトモ此等ノ町村ニ
在テハ之ヲ以テ自治ノ制度ヲ與ヘタリト云フ
ヘカラス其規則範圍誠ニ狹隘ニシテ寧ロ之ヲ
以テ旧来慣習自治ノ實ヲ減殺シタリト云フモ
不可ナキナリ如何トナレハ其名ハ町村人民ノ

代議人ニシテ其町村内共同ノ事業ヲ議セシメ
人民負担ノ軽重ヲ定ムルモノナレ共其實ハ行
政官ノ專制ヲ修飾スルノ具ニ過キス例ヘハ縣
令ノ公達ニ據リ戸長ハ議案ヲ造リ町村會ノ議
ニ付スルニ議員ハ其費目中不急ノ事務ヲ減シ
可成其町村民ノ負担ヲ軽減センコトヲ主張ス
ルニ戸長曰ク此費目ハ何年何月公達ノ御規則
ニ據リ編成セシモノナレハ此上壱銭ヲ減スル
能ハス云々終ニ議員ヲ鉗制シテ又發言セサラ
シムル是ヲ以テ村會ノ議決トシテ村民ノ負担シ

得ルト否トヲ問ハス之ヲ賦課徴収シ之ヲ怠ル
モノハ則租税怠納者ト同シク處分ス三良一日僻
陬ノ村會ニ臨ミ其景況ヲ目撃スルニ時恰モ衛
生委員ノ給料ヲ議スルニ際ス此衛生委員二名
月給五圓ツヽ即一ヶ月拾圓其他旅費若干圓ナ
リ議員交〻起テ此衛生委員ノ給料ヲ減シテ半額
ト為スカ又ハ二人ヲ一人トス為シ費用ヲ減センコ
トヲ主張スルニ戸長ハ之ヲ排斥シテ曰ク是レ
ハ何月何号公達御規則ニ依リ其最下給ヲ以テ
編制セシ費目ナルヲ以テ之ヲ減スルトキハ則

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

御規則ニ背クナリ犯則ノ會議ハ為スヘカラス
其規則ニハ即チ毎戸長役場ニ衛生委員二名ヲ
置キ月給各々五圓ヨリ少カラス幾圓ヨリ多カ
ラス云々ト且衛生ノ人生ニ要用ナル理由ヲ述ヘ旁
テ之ヲ説諭スルニ議員皆曰ク衛生ノ要用ナル
固ヨリ之ヲ知ル兼テサレ共我等村内ノ貧民ニ至
テハ今日甘藷ニダモ飽ク能ハス三度ノ食事ヲモ
為シ得ス或ハ山ニ上リ草根ヲ採食シ終ニ飢死
ヲ免ルヽモノアリ衛生トカ攝生トカ云フコト
ハ先ツ尋常三度ノ食事ヲ為スヲ以上ノ事ニシア

レハ何卒此事情ヲ洞察アリテ特別ノ御詮議ア
ランコトヲ冷公ヘ歎願シタレ云々是レ唯其一
例ヲ擧ルノミ其餘ハ類推スヘシ
又旧時自治ノ制度ニ慣レサル地方町村ノ人民
ハ皆巡遊シテ議員ト為ルヲ望マス又投票モ村
吏ノ督促ニ依リ之ヲ為スノ景況アリ此等町村
ノ議員ハ士族多クシテ平民少シ鹿児島飲肥佐
賀ノ旧領地ニ係ル町村ハ概ネ皆是ナリ故ニ一
般人民ニ在テハ町村會ノ何タルヲモ辨知セサ
ルノ景況アリ之ヲ概スルニ現今町村會ハ寧ロ

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

行政上ノ便宜多クレテ人民自治ノ効能至テ少キヲ知ルヘシ

一町村會創設以来犯則ニ渉リ中止又ハ解散セシコトアルヲ聞カス

一聯合町村會ハ各地至ル所之レアラサルナシ

凡ソ戸長役場ノ所管ハ數町村聯合會ヲ開クヲ以ハ戸長役場費用ハ此數町村ニテ通例トス其他學區聯合會尤多ク又ハ一郡聯合會ヲ開キ一郡内ノ共同事業ヲ評議スル地方間〻之レアリ其事情ハ前既ニ陳述セシヲ以テ今

又此ニ贅セス學區會ハ概ネ戸長區域トハ自ラ異ナルモノナレハ法律ニ依リ郡長其會長タルヘキノ責任アリ而シテ各郡學區會甚タ多ク或ハ數十會モアル所アリ郡長毎事此ニ臨マントスレハ毎日東西ニ奔走シ是レ日モ足ラサランストス然レトモ法律上書記ヲシテ代理セシムル能ハス郡長ニ於テ不得已差支アルトキハ即テ會員ノ内一名ヲ指定シテ會長タラシムルノ一法アルノミ然ルニ僻遠ノ地ニ在テハ會員中會長タルヘキノ人物ニ乏シク往々不都合ヲ生ス

制度取調局

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ル事アリ不得已郡長數里ヲ奔走シ勉強シテ成ルヘク自ラ學區會ニ臨メリ是ヲ以テ益々郡長ノ繁劇ヲ加ヘ隨テ尋常事務上ニ支障ヲ生スルコトモ亦少カラス故ニ此法ヲ改正シテ此場合ニ於テハ郡書記又ハ所在戸長ヲシテ代理セシムルノ活路ヲ與ヘハ郡吏及ヒ聯合會議等ノ為メ大ニ便宜ヲ生シ他ニ弊害アルヲ見ス

一租税徴収事務ハ戸長役場事務ノ大部分ニ居ルハ勿論タリトイヘトモ租税徴収ハ旧来戸長役場ノ本務タルヲ以テ實験練熟ノ効アリ其繁劇ノ割ニハ困雑セサルヘシ今若シ之ヲ引離ストキハ戸長役場ノ事務減少スヘシトイヘトモ未タ以テ閑静ニ帰スヘシトハ云ヒ難カラン近来各省ヨリノ命令ニヨリ調査スヘキ統計類ノ數数十百枚ニ至リ今日ニテハ此事務殆ト租税事務外ノ半ヲ占メ且未タ以テ確實ナルモノヲ差出スコト能ハスト云故ニ徴税事務ヲ戸長ヨリ引離ストモ戸長役場ニ於テハ大ナル費用節減ノ法立タス而シテ他ニ其事務ヲ担當スルモノヲ創設スルトキハ其費用ハ従来戸長ニ於

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

テ取扱ヒシ費用ノ幾倍ヲ要スルモ計リカタシ
故ニ戸長役場ノ繁劇ヲ省キ事務ノ整頓ヲ期セ
ント欲セハ徴税事務ハ旧来ノ儘ニ倨置キ其他
ノ事務ヲ減省スルヲ以テ尤モ得策ト為スヘシ
以上開申スル所ハ則チ豫メ調査ノ用意ヲ為シ
タル條件ニシテ事ニ随ヒ類ニ由リ間々窃カニ
鄙意ヲ陳述附記セシモ有之ナリ其巡回ノ際殊ニ
注意ヲ促シ感慨ヲ喚起セシ事件少カラス今其
大ナル事件ヲ左ニ開陳シテ高明ノ採擇ニ供セ
ント欲ス

一道路交通不便之事
二囚徒増加之事
三對馬島之事

第一道路之事

○今般九州各縣巡回ノ際尤モ感觸慨歎ヲ起シタルモ
ノハ道路ノ險惡ナルニ在リ就中鹿児島長崎宮
崎ノ三縣下尤モ甚シク鹿児島縣下ハ國道ノ中
唯鹿児島ヨリ市来ニ至ル道程凡リ九里ノ間總
ニ腕車ヲ通スルノミ其中モ真ニ車道トモ云フ

ヘキハ總ニ市来伊集院ノ間三里餘ノミ其他ハ
皆山路峻阪徒歩若クハ馬背ノ外通スヘカラス
往々險悪或ハ木根岩石道ニ横リ又ハ懸岸頑斜
又ハ崩潰凹凸行路甚タ艱ム或ハ馬ヲ棄テ徒歩
セサレハ危キ所アリ況ンヤ貨物運搬者ニ於テ
ヲヤ一日行程總ニ七八里ニ過キス長崎縣下ハ
長崎ヨリ諫早大村ノ間道程凡ソ十二里島原神
代ノ間凡ソ四里合セテ十六七里ノミ總ニ車ヲ
通スヘシ然レトモ長崎諫早ノ間ハ峻阪多クシ
テ挽夫一人ニテ通過スヘカラス其餘ハ概子鹿

児島縣下ノ道路ニ類シテ猶劣ル所アリ宮崎縣ハ
宮崎ヨリ國道凡ソ十四里餘ニシテ美々津驛ニ至
ル道路平坦車行略〻易シ美々津ヨリ又山路險惡殊ニ
甚シク車通セス之ヲ椨時峠ト云フ凡ソ三里ニシテ富
高新町ニ至ル富高新町ヨリ延岡ニ至ル國道凡ソ
六里又車ヲ通スヘシ然レトモ所々石磊凸凹車
行艱甎又宮崎ヨリ都ノ城ニ至ル國道稍々平坦
ノ所アリ車ヲ通スヘシ然レトモ所々峻阪多ク
シテ未タ以テ車道ト為スニ足ラス其他國道ニ
ハ延岡ヨリ豊後佐伯臼杵ニ達スルノ道凡二十

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

里及縣道ニハ飫肥ノ道凡ソ十五里皆尤險惡ニ
シテ牛馬モ猶通セサル所アリ其飫肥ニ至ル
ノ道二ツアリ山路ヲ取レハ險惡一層甚シク或
ハ巾二三尺ノ溪間ヲ蹈ミ泥濘馬足ヲ沒シ動モ
スレハ其泥馬腹ニ及ヒ殆ント仆レントスルモ
ノ幾回又ハ溪流ヲ渉ルニ先ツ嚮道堵ヲシテ淺
瀬ヲ探ラシメ其後ニ就キ騎シテ渉ルニ水往
往馬腹ヲ涵シ鞍鐙ヲ濡シ河中覆溺セントシテ
之カ為メ寒膽スルコト幾回又時トシテ峻阪ヲ
上リ馬ヲ棄テ蔦蔓木根ヲ攀リテ山上牛脊ヲ歩

スルカコトキコトアリ又ハ川流橋落水漲ルニ
逢ヒ舟ヲ數丁ノ外ニ需メ纔ニ能ク渡ル處アリ
是等ノ所ハ秋潦一度ヒ至レハ往来忽チ絶ヘ彼
此消息ノ通セサルコト數日ニ及ヘリト云而レ
テ山間凡ソ七里ノ間一茶店アルナシ旅人渇ス
ルモ茶水ヲ得ルニ由シナシ三良宮崎ヨリ飫肥
ニ至ル初メ山路ヲ取リ帰路沿海ニ依ル沿海ノ
路ハ山路ノ如ク危惡ナラストイヘトモ峻嶮ハ
更ニ甚シキモノアリ其日向ヨリ豊後ニ出ルノ
道凡十五六里其險惡飫肥ノ道ニ讓ラスト云故ニ

旅客多ク海路ニ依ル大分ヨリ小倉福岡ヲ経テ
佐賀ニ至ルノ國道ハ概ネ沿海ニシテ皆腕車ヲ
通スヘシ然レトモ其内部ニ入レハ往往峻險凸
凸車馬ノ通スル所甚稀ナリ故ニ日向豊後ノ深
山ニ松杉樫槻等ノ良材動モスレハ數囲ニ過ク
ルモノ幾万本ナルヲ知ラス遇々風災等ニテ仆
レ木アリ之ヲ公賣スルニ平地ニ在リテハ幾拾
圓ノ代價ヲ有スルモノ五六七里ノ山間ニ入レ
ハ僅カニ五拾錢ヲ以テ入札ノ高度ト為スモノ
アリ是レ其道路峻險ニシテ僅カ六七里トイヘ

トモ之ヲ運搬スルニ先ツ之ヲ小板等ニ切断シ
テ牛背若クハ人脊ヲ以テ總ニ能ク市場ニ出ス
コトヲ得其勞力ノ容易ナラサル終ニ數拾百圓
ノ貨物モ殆ト無價ニ濱スルモノアリ以テ一班
ヲ見ルヘシ三良飫肥ノ縣道ヲ通過スルニ際シ
殆ト未タ人類ノ棲息セサル太古ノ山川ヲ跋渉
スルノ感アリ抑我邦開闢ヨリ二千五百餘年而
カモ九州ハ王化ノ始マル所ニシテ此ノ如ク道
路ノ不便アリ物産ノ繁殖セサル職トシテ是ニ
由ラサルハナシ豈之カ為メニ慨嘆セサルヲ得

則斯ノ如ノテルヘシト想像セリ

ンヤ顧ミテ歐州諸國百年以前ノ歴史ヲ追思スルニ當時其道路運輸ノ便既ニ大ニ開ケ我邦現今ノ如キ不便ノモノニアラス則英王ジヨージ一世ノ時（千七百十四年ヨリ千七百二十七年ニ至ル）就往來ノ馬車アリ大凡ソ一晝夜ニシテ至ルヘシ然レトモ其他ノ事件ニ至テハ我國現今ノ度ニ及ハサルモノ多シ則英國國庫ノ歳入ジヨージ三世ノ時（千七百八十年ノ頃）ニ千百万ポンド（我ル六千万圓）ニ過キス又普通教育ノ如キハ六七十年前迄ハ歐州各國ノ未タ夢想セサル所ナリ即英國ニ在テ普通教育ノ全國ニ行ハレシハ纔ニ三四十年ノ事ニシテ現ニ英國中等以上ノ家トイヘトモ若父若娘ニ至テハ往々字ヲ知ラサルモノアリ其書記ヲ要スルトキハ子孫ヲシテ之ヲ代書セシムルヲ見ルハ珍シカラサル事ナリ又佛國ニ在テハ教育ノ未タ下等人民ニ普及セサルコト實ニ驚クニ堪ヘタリ試ミニ巴里市街下等人民車夫馬丁等ニ向ヒ町番地ノ書付ヲ示シ其教導ヲ乞フモ之ヲ解スル者甚稀ナリ然レトモ其今日ノ富強ナルヲ妨ケスト斯ノ如ク歐洲諸國

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

百年以来今日ノ富強ニ至ルノ経歴事實ヲ通観スルニ我邦事業ノ及ハサルハ教育法律等ニアラスシテ道路運輸ノ不便ナルニ在リ其権衡ノ釣合ハサル實ニ人ヲシテ驚歎セシムルニ堪ヘタリ

今若シ我邦モ亦彼ノ富強ニ倣ハント欲セハ宜ク法ヲ彼レニ取ラサルヘカラス蓋シ歐洲各日ノ富強ハ普通教育衛生等ノ結果ニアラスシテ物産ノ繁殖ニ在リ物産繁殖ハ則道路交通ノ便ニ在リ然レハ則教育衛生等ハ却テ富庶ノ結果ナルコトヲ知ルヘシ顧ルニ我邦近来施政ノ順序ニ於テ或ハ緩急其宜キヲ得サル所アルカ如シ則其富強ノ原因タルヘキ道路交通ノ便ハ歐洲百年前野蛮タリシ時代ノ道路ニモ及ハスシテ教育衛生等ニ至テハ歐州ノ今日ヨリモ猶超過セントスルノ事實アリ之ヲ約言スレハ未タ富庶ニ至ラスシテ徒ラニ先ツ其結果タル教育衛生等ノ事ヲ皇張セントスルカ如シ教育衛生固ヨリ好ハヘキ美事ナレ共貧國ニ在テハ支カ為メニ資力ヲ消耗シ為メニ益々貧弱ニ陥

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

リ肝要ナル道路ヲ開鑿スルノ餘地ナカラン仮
令ヘ教育普及シ國民ノ思想高尚ニ赴クモ國力
委靡スルトキハ此獨立ヲ如何セン之ヲ一身ニ
喩フレハ富庶ハ猶飲食ノコトク教育ハ猶衣服
ノコトシ美服固ヨリ好ム所トイヘトモ家ニ儋
石ノ儲ナケレハ仮令ヘ身ニ綾羅錦繡ヲ纏フト
イヘトモ一身家属屢々飢ヘテ人ノ笑ヒト為ラ
サルモノ殆ト稀ナリ其弊ヤ終ニ錦衣ヲ着テ餓
死スルニ至ラン蓋シ我邦道路ノ殊ニ不便ナル
中古以来封建ノ勢小諸侯ノ各地ニ割據セシ餘

弊ナリ然レトモ封建ノ制既ニ廢シタル今日ニ
在テ猶其不権衡ヲ悟ラスシテ益々其不権衡ノ
度ヲシテ甚シカラシムルカ如キノ傾向アルハ
又今人ノ罪ナリ是ヲ以テ今我邦ノ為メニ熟計
スレハ富庶ノ贅澤ニ属スヘキ事業ヲ後ニシ全
國官民ノ力ヲ合シ道路ヲ開鑿シ鉄道ヲ架設シ
港灣ヲ築キ溝渠ヲ通シ大ニ海陸運輸ノ便ヲ盛
ニシ陸ニ鉄道若クハ馬車ノ通セサル所ナク海
ニ汽船郵艦ノ通セサル所ナカラシメハ我邦固
有ノ物産自然ニ發達シテ富庶ヲ為スヘシ然ル

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

後教育衛生其他文明ヲ修飾スルノ具随テ至ルヘシ故ニ我邦現今ノ急務ハ全國運輸交通ノ便ヲ開クニ在リ

第二囚徒増加之事

各縣並ニ所囚徒ノ増加セサルモノナシ故ニ監獄費年々増加シ獄舎益々狭隘ヲ告ケ益々新築擴充ヲ要スルノ景況アリ其數各縣異同アリト雖モ大凡ソ両三年ニ二倍ト為リ甚シキハ一年ニ倍スル所アリ例ヘハ四五年前ハ三百人ノ囚徒ナリシヲ以テ其監舎新築ノ際五百人ヲ容ルヘキモノヲ建築シ年々多少ノ増減アルモ先ツ充分ナリトノ豫算ヲ立テシモノモ今日ニ至テハ七八百人乃至千人ニ至リ監舎填咽云フヘカラス又囚徒ノ就クヘキ役ナク或ハ三飯ヲ飽シ終日舎内ニ徒手坐臥スルモノアリ到底此景況ニ放任シ數年ヲ経過セハ所囚徒充満シ良民辛苦ノ粒々皆悪漢囚奴ノ餐食スル所ト為リ其弊ヤ一國ノ生産力次第ニ減少シ上下益々困弊ニ陥ラントス故ニ囚徒減少ノ方法ヲ講求スルハ尤今日一大急務ナリ其方法ヲ講求スル

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ニ方テハ先ツ其弊ノ由テ生スル所ヲ推究シ其弊源ヲ治療セサルヘカラス案スルニ今日囚徒ノ増加スル原由三アリ曰ク犯人處刑ノ軽重宜レキヲ得サル一ナリ曰ク獄舍待遇ノ過優二ナリ曰ク地方警察吏及収税吏ノ許告苛細三ナリ何ヲカ處刑ノ軽重宜レキヲ得サルト云曰ク故殺持兇器強盗ヲ死ニ入レス竊盗詐偽取財重禁錮ニ止メ及二十年以下ノモノヲ軽減スル等是レ軽キニ過キルモノナリ又老姥ノ僅カニ薪二三本ヲ官林中ニ撫フモノヲ官林盗伐ノ刑ニ處シ野

菜菓實ノ類ヲ取ルモノヲ尋常竊盗ニ入ルヽ等是レ重キニ失スルニアラサルヲ得ンヤ今若シ刑法ノ全体ヲ改正スルコト能ハスンハ持兇器強盗再犯以上ヲ死ニ入レ竊盗詐偽取財再犯以上其情状ニ依リ徒刑ニ處シ竊盗ノ尤軽ク且犯者壮年ノ男子ナル時ハ英國ノ笞刑ニ倣ヒ（英國笞刑トハ凡ソ壮年無頼ノモノニシテ竊盗ノ情軽キモノハ法官認定ニ依リ懲役繋囚ノ刑ニ換フルニ笞刑ヲ以テスルヲ得ル其法囚人ノ脊ヲ笞ツコト凡ソ五十以内ニシテ之ヲ放免ス其笞状猫尾ニ似タリ因テ又猫尾トモ云）法官ニ於テ重禁錮ノ刑以テ懲戒スルニ足ラスト認ムル時ハ幾十マテノ笞ニ

換ヘルコトヲ得セシメ老姥薪ヲ摭ヒ野郎ノ菓
實ヲ竊取スルモノヽ如キハ成ルヘク警察官ニ
於テ説諭ヲ加ヘ將来ヲ戒メ又ハ相私和セシム
ル道ヲ開ク等ノ改正ニテ幾分カ囚徒ヲ減少ス
ルノ効アルヘシ何ヲカ獄舍待遇ノ過優ナルト
云フ曰ク凡ソ僻地寒村下等人民ノ生計ハ至テ
低キモノニシテ鹿児島長崎両縣下ノ人民過半
ハ甘藷粟蕎麦等ヲ以テ常食ト為シ米麦ハ中等
人民ノ食物ナリトス又其住家ハ大抵茅舍ニシ
テ床ハ竹簀ニ莚席ヲ敷キ沐浴ハ數日ニ一回衣

服ハ襤褸ニシテ其勞動ハ大抵午前六七時ヨリ
晩亦六七時ニ至ルマテ耒耜ヲ取リ家ニ帰リ猶
夜業ヲ為スモノアリ彼ノ囚徒ハ毎日三度米麦
ノ良食ニ飽キ清潔ノ家ニ起臥シ清潔ノ衣服ヲ
着シ勞動ハ概子午前八時ヨリ午后四五時ニ至
リ其餘ハ檻中ニ在テ囚徒相寄テ雑談ニ時ヲ消
シ其甚シキハ徒手坐食スルモノアリ故ニ僻陬
ノ貧民一度ヒ獄ニ入レハ懲戒ノ意ナキノミナ
ラス却テ在檻ノ永カランコトヲ欲シ甚シキ者
ハ放免ニ際シ官吏ニ向ヒ猶留檻ヲ希望スルモ

凡ノ人良心アラサルモノナシ故ニ初犯ノ時繫囚セラルモノハ概子悔悟ノ心アルモノナリ此者若シ再犯以上ノ悪漢ト日夜相親受スルトキハ初メノ良心悔悟ノ情自然ニ薄ク終ニ改良スヘカラサルノ悪徒ニ陥ルモノ往々之アリ

又初犯ノ囚徒ハ再犯ト區別シテ相交接セシメス

ノアリ又放免ノ後屢々再犯スルハ即獄舍ノ待遇過優ナルニ依ルモノナリ現ニ囚徒中再犯以上ニ係ルモノ殆ト半數ヲ占ル所アリ是レ其證ナリ故ニ囚徒待遇ノ規則ハ各地ノ適宜ニ任シ所在地方下等人民生計ノ度ニ適セシメ務メテ囚徒懲戒ノ意ヲ起サシムヘシ囚徒懲戒スレハ再犯スルモノ甚タ少カラン是レ囚徒減少ノ一効ナリ何ヲカ警察官吏及収税吏ノ訐告苛細ト云曰ク僻地ニ在テハ警察官吏其閑ナルニ際シ可成職務ヲ擧行セント欲スルノ衷情ヨリ往々

老姥ノ薪木ヲ摭ヒ野郎ノ野菜菓物ヲ取ルモノヲ告發シ又ハ村民ノ歐打創傷ノ輕キモノニシテ昔シハ中裁人ニ托シ酒一升ヲ以テ事濟ミシモノモ警察吏ニ於テ故ラニ之ヲ告発スル等ノ事情アリ又収税吏ハ專ラ自己ノ責任ヲ盡サレト欲スルノ衷情ヨリ人民無智ニシテ脱税ノ意ナク唯總ニ規則ニ合セサルモノヲ發覺スレハ輙チ之ヲ告發スルノ事情アリ之ヲ告發シテ公訴スルニ至テハ法官ニ於テ其情ノ實ニ憫諒スヘキモノトイヘトモ法律ニ正條アル以上ハ之

ヲ如何トモスルコトナク心中甚タ安シセサル
所アリトイヘトモ已ムヲ得ス相當ノ處刑ヲ宣
告スル等ノ事頻々是レアリト云而シテ罰金ノ
附加刑ハ之ヲ完納スルモノ至テ稀ニシテ皆拠
刑ニ就クモノノミナリ是等ノ囚徒モ亦強窃盗
ノ悪漢ト共ニ獄舎ニ嘆充シ追日增加ノ原由ト
為レリ故ニ向キニ言フ所ノ數ノ者ノ如キハ警
吏ニ於テ可成說諭ヲ加ヘ其被害者アルモノハ
私和セシメ將来ヲ警メテ之ヲ放テ務メテ公訴
ニ至ル迄ノ保護訓戒ヲ盡シ其情重ク素行獰悪

ニシテ到底公衆ノ妨害ヲ為スヘキモノト認
ムルモノニ至テ初テ公訴セシメ又収税吏ニ於
ラモ其脫税ノ意ナクシテ過々規則ニ合セサル
モノヲ發覺スルモ可成說諭ヲ加ヘ脫税アルモ
ノハ之ヲ追徴シ堅ク將来ヲ警メ其故意ノ脫税
者及將来再ヒ脫税ヲ謀ルヘキ悪漢ト認メサレ
ハ容易ニ之ヲ告訴セサラシメハ自然囚徒減少
ノ一端トモ成ルヘク且ヲ斯ノ如ク寛厚ノ處置
ヲ為スモ警察及収税ノ目的達セスト云フコト
アルヘカラス但シ之ヲ實施スルハ容易ノ事ニア

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ラス事情百端寛嚴其宜シキヲ得サルヘカラス
故ニ一定ノ規則法律ヲ以テ節制スヘカラス唯
各地方長官ニ於テ能ク其意ヲ體シ當該官吏ヲ
精撰シ能ク其意ヲ奉承セシムルニ在リ

第三 對馬島之事

對馬島ハ我西北絶海ノ一孤島ニシテ其地位ハ
朝鮮ニ接近シテ却テ我邦ニ遠キハ既ニ人ノ知
ル所ナリ是ヲ以テ古来外寇ノ襲来ニ際シ先ツ
第一ニ其毒禍ニ罹ルモノ則對馬ナリ弘安蒙古
ノ役ハ遠シ近クハ文久年間魯國軍艦對馬ノ淺

海ニ入リ芋崎ニ於テ家屋ヲ建築シ此ニ繫留ス
ルコト三年對馬人ヲ暴殺シ村落ヲ劫掠シ其亂
暴勝テ云フヘカラス然レトモ之ヲ如何トモス
ルコト能ハス時ニ英人来リ和解シテ終ニ去ラ
シムト云按スルニ當時魯國クリミヤノ爭亂始
メテ平ラキ英人ニ於テ魯人ノ我對馬ニ依據ス
ルノ不利ナルヨリ之ヲ去ラシメタルナラン當
時若シ魯人ニシテ英人ト和セサラシメハ如何
ナル禍害ヲ釀セシヤモ亦未タ知ルヘカラス三
良小舟ニ駕シ淺海ヲ渡シ彼ノ芋崎魯人ノ聳テ

住居セシ所ヲ見ルニ淺海ナルモノハ則對馬両島（對馬ハ二島ニ分ル）ノ間自然ノ湖水ノコトク東西凡ソ八九里湖中處々屈曲無數ノ島嶼各處ニ散布シ両岸窟翠樹木蒼々或ハ遠ク或ハ近ク風景佳絶神戸以西備藝間ノ内海ヲ航行スルニ髣髴タリ然レトモ沿海蕭條人烟稀疎殆ト無人ノ境ヲ行クカ如シ宜ナリ魯人ノ認メテ以テ無人ノ地ナリトシテ占據権ヲ主張セシト試ミタルヤ芋崎ハ其淺海内ノ一小灣内ニ在リ後ニ小丘ヲ負ヒ前面灣中海底殊ニ深ク巨艦大舩ヲ容ルヘシ灣外猶内海ナルヲ以テ如何ナル風波ノ際トイヘトモ繋船平穏ナリ蓋シ魯人ハ此地ヲ相シ屈強ノ停舩所ト認メ家屋ヲ建築セシナラン今夫レ東西萬國ノ交際日ニ頻繁ニ赴クノ勢アリ將来再ヒ魯人ノ此ニ垂涎セサルヲ保スヘカラス豈ニ戒心セサルヘケンヤ

對馬ノ地盤タル岩石多ク地味甚薄瘠米穀ヲ産スル甚少ク麦雜穀ヲ産ストイヘトモ未タ以テ對馬全島ノ人民ヲ養フニ足ラス且人民遊惰ニシテ稼穡ヲ勉メス随テ土地墾ケス山岳原野ニ

委スル所多シ其人口ハ僅カニ三萬國稅一年壱万四千餘圓其國庫ノ支辨ニ屬スル該島ノ入費ハ殆ト四万圓（四千余）鎮兵費ヲ除クナリト云今之ヲ琉球島ニ比スルニ其優劣實ニ霄壤ナリ蓋シ琉球ハ離島ヲ除ケハ其面積對馬ト大差アルナシ而シテ其人口ハ即三十五万租入ハ七拾萬圓（十四年ノ調ニ依ル近時物價下落ニ付幾分カ減少セシナラン）琉球人民ノ負担スル租稅ハ一人平均貳圓ト為リ對馬島人民ハ一人五拾錢ニ満タス其貧富ノ懸隔スル斯ノ如ク又人口物産繁殖ノ差異斯ノ如シ顧ミテ其地味如何ヲ見ルニ琉球國トイヘトモ土地硲研礪石多ク地盤甚薄瘠對馬島ニ比シテ格別優ル處ナキカ如シ然レハ則人事ノ以テ然ルヲ致ス所ナラン深ク察セスンハアルヘカラサルナリ

蓋シ舊藩時代對馬ノ領主ハ其土地瘠薄食物不足スト云フヲ以テ幕府ヨリ年々補助金トシテ金壱万五千両ヲ給シ別ニ筑前膏腴ノ地二郡化ソ三万何千石ノ土地ヲ領シ且朝鮮貿易ヲ專ラニセシヲ以テ其利甚タ多ク斯ノ如ク他方ノ扶助ニ據リ國計ヲ立テシ慣習ト為リ自國ノ物産

ヲ繁殖スルノ道ヲ講求セサルヨリ其土地ノ産物數百年依然トシテ進マス且藩政ノ時嘗テ對馬島ノ人口三万ニ過クルヲ得ストノ制度ヲ設ケ各戸男女三人以上児ヲ養育スルヲ禁シタルコトアリ故ニ廢藩ノ時迄ハ人口三万ニ満サリシト云斯ノ如ク旧時ハ其政事ニ依リ人口物産都テ其増進ヲ抑制シ其弊ヤ慣習性ト為リ今ニ至リ隨胎撈殺日トシテアラサルナク貧者ノミ然ルニアラス身代相應ノ者トイヘトモ生児男女三人以上ニ至レハ多クハ之ヲ殺ス方言之ヲ

戻(モド)スト云恬トシテ恥ルコトナシ蓋シ之ヲ造物者ニ返戻スルノ意ナラン又其物産ニ至テハ沿海皆漁利アラサルナシ就中鰤(ブリ)其最タリ對馬ノ鰤ハ頗ル名産ニシテ京攝間年々之ヲ消費スルコト其幾万ナルヲ知ラス然レトモ對馬人ノ此漁ニ從事スルモノ一人モナク廣島山口諸縣ノ漁人来テ之ヲ漁獲スト云又陸ニハ山岳多シトイヘトモ豈開墾スヘキノ地ナカランヤ且山ニ桑榆ノ天然生アリ以テ養蠶ノ業ヲ起スヘシ近来長崎縣支廳ヲ置レシ以来授産ノ事ヲ謀リ養

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

蠶魚漁ノ業ヲ創設セリトイヘトモ日淺クシテ未タ以テ其成否ヲトスルニ足ラス三良以為ク數百年ノ風俗一朝之ヲ奮起改良セント欲スルモ尋常方法ノ能ク之ヲ成スヘキニアラス必スヤ非常ノ處置ヲ以テ之ヲ鼓舞作興シ速ニ此陋習ヲ脱シ人口物産共ニ繁殖スルノ途ニ進マシメスンハアルヘカラサルナリ抑對馬島ハ其得失相償ハサルヲ以テ之ヲ委棄スルモ妨ケナクシハ則已マン若シ委棄スル能ハスンハ速ニ之ヲ改良シテ我版圖内タルノ實ニ恥チサラシメサルヘカラサルナリ

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

窮民食料

草木繪圖

百十七

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ヒガンバナ

石蒜

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

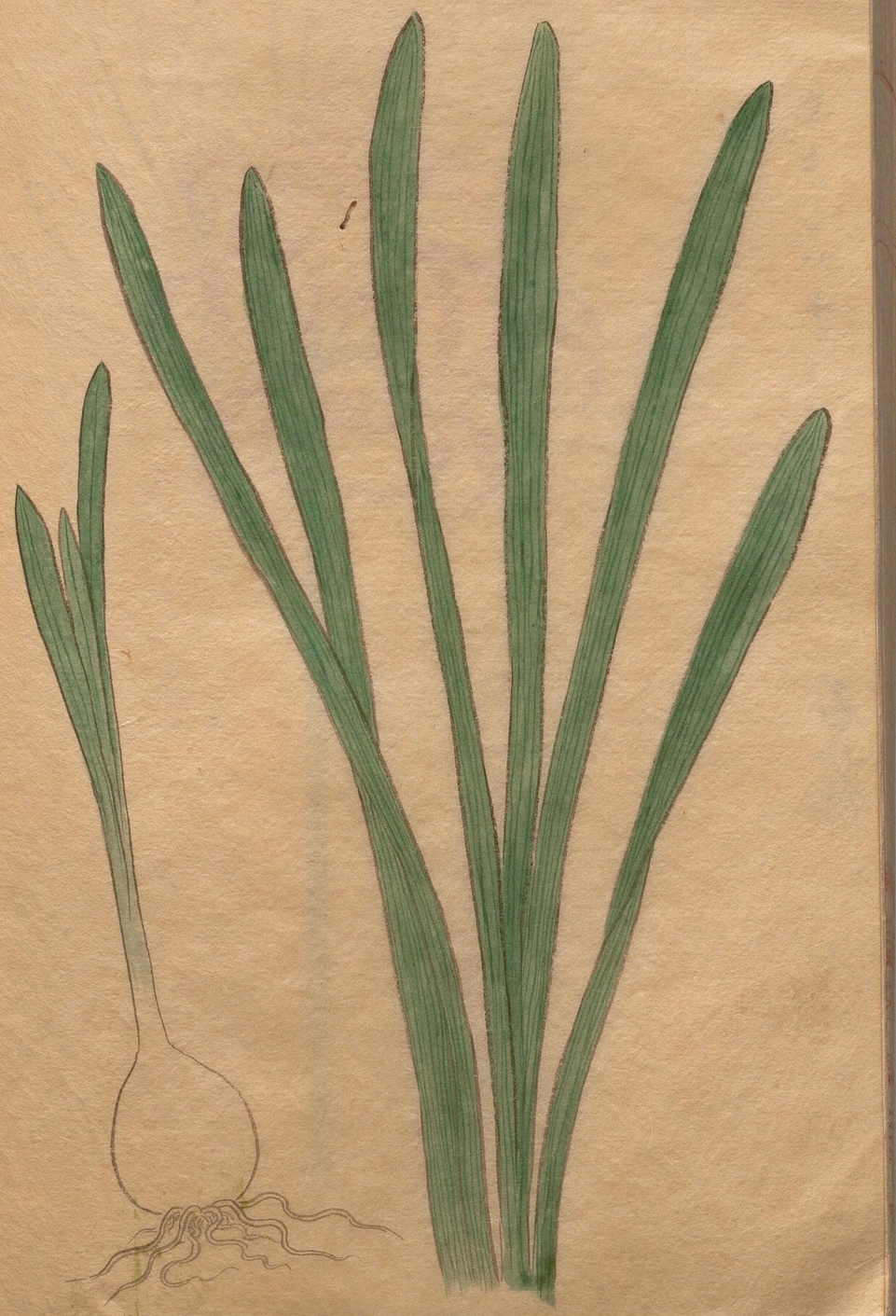
ヒガンバナ

マンジユサケ　西京シタマガリ　ハミス

ハナミズ

石蒜

諸國原野最多キ毬根ノ草ニシテ根葉共ニ水仙ニ稍似タリ花鮮紅ニシテ美ナリ此草元來毒草ナレ𪜈荒歳ニハ賤民此根ヲ能ク水飛シ葛粉ノ如ク製シ餅トナシ食フ



国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

キガラスウリ　瓜蔞

キガラスウリ　瓜蔞

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

クズ

葛

キガラスウリ、
コベ、九州、コビ、土州、
瓜蔞、又栝樓、
諸國ニ多キ蔓草ニシテ、葉形ハ大約壬瓜ニ似タリ、此實ハ壬瓜ヨリ大ニシテ黄熟ス、亦塩藏シ食フヘシ、此根ヨリ製スル澱粉ハ、即チ所謂天花粉ナリ、又此根ヲ研リ餅トナシ食シ、或ハ穰ヲ以テ粥トナスコトヽ、支那ノ救荒説ニモ出ツ

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

カラスウリ

王瓜

クヅ、

マクヅ、古歌、

葛、

此葛ハ、諸國隨處ニ多クアリテ、衆人ノ能ク知ルノ品トス、秋ノ七草ノ古歌ニモ咏セリ、葛籠葛布ヲ造リ、葛粉ヲ製ス、又此根ヲ搗キ碎キ、餅トナシ、救荒第一ノ食トス、嫩葉ヲモ、山歳貧民ノ食料ナリ」

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ノダイワウ

羊蹄

カラスウリ、
　此佐久、輔仁本草、ゴウり、筑前、
　肥前、ウルネ、紀州、
　ウりネ、和州、
　王瓜、　熊野、

諸國竹林籬邉ニ多キ蔓草ナり、白花ヲ着ク、瓣端細裂シ毛ノ
如シ、此實ノ形ハ、小卵ニ似テ紅熟ス、賤民此根ヲ掘リ食フ」

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

ツハブキ

蒿吾

ノダイワウ、

シ、古歌、シノ古名ヨリ出テ、諸國方言モ亦頗ル多シ、
ギシく、シノハ、南部、
ホ曽、シノベ、律軽、シノネ、和名鈔、
シブクサ、同、阿州、シュナバア、北海道、等ナリ」

羊蹄、

水邉下濕ノ地ニ自生多シ、根ハ黄色ノモノナリ、又同類異種
ニシテ葉ニ酸味アルヲ、スイバト呼ブ、漢名酸模ナリ、共ニ凶
歳貧民ノ食用トナス、羊蹄ハ支那ニテ、此根ヲ食料トナス、詩
ノ小雅ニ言采其遂ト咏スルモノ是ナリ」

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

㊀

ケシアザミ　苦菜

ツハ、

ツハブキ、　イシフキ　國藥須知、

蒿吾、

諸國海邊ニ多ク自生シ、又人家ニモ移シ植ウ、葉數冬ニ似テ光澤アリ、賤民多ク此莖ヲ採リ、煮テ水ニ浸シ、苦味ヲ去リ、再ヒ煮テ食用トナス、或ハ漬物トナシ、又煠乾シ貯ヘ食フ」

㊁ イヌビハ　天仙果

ケシアザミ、大和本草、
一名、ノゲシ、都波比良久佐、本草和名、
ケシナグサ、和漢三才圖會、千、グサ、東京、

苦菜、
和漢貧民食料トナスモノナリ、貝原翁云、月令、首夏ニ苦菜秀ツト云ヒナリ、春初ヨリ食スベシ、今人之ヲ食フヿヲ
ヲシラズ、煮テ苦汁ヲ去テ可レ食

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

㊂ ボタンバウフウ　防葵

イヌビハ、
一名、ナンキンイチバク、
コイチバク、此他諸國方言甚ダ多シ、
天仙果、
和漢共ニ食用トナス、此實小ナレ𪜈食フベシ、又嫩葉ヲ
飯ニ交セ食フ

萬葉集、

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

㊄ ツルボ　綿棗兒

ボタンバウフウ、
一名、五嶋　バウフウ、サツマバウフウ、
防葵、
諸國海邊ニ多ク産ス、江州、三州、遠州邊ニテハ、畠ニモ作リ、食用トナス、漢醫藥用ノ防風ニハ非ズ

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

石蕊　ハナゴケ

スミレ、ニ種

按ニ此一種ノ塊根ハ、ツルボ、一名スイベラ、筑前、イヌニラ、スミラ、イビラ、豊前豊後、此他諸國ノ方言甚ダ多シ、

綿棗兒、

此根ヲ水飛シ粉トナシ、餅ヲ製シ、山人之ヲ食フ此根ハ、能ク煮ザレバ食シ難シ、ヨク煮レバ、甘マテヤヽ、黄アリ、一晝夜モ煮テ、薪ヲ多ク費スユヘ、豊前速水郡、銕輪ノ温泉抔ニテハ、地獄ト云熱キ場ニ入レ置キ、薪ヲ費ヤサズト云、多ク食ヘハ、放屁ス、故ニ、ヘヒリクサノ名アリトゾ、此花ノ穗ノ形ハ、公家衆參内ノ時用ヒラル、ウマヲリ傘ニ稍似タルヨリサンダイガサノ名モアリ、筑紫ノ邊ニテハ煮、熟シ、曝シ乾シ、凶歲ノ糧ニ貯フト云

ハナゴケ、
シラゴケ、
石蕊、

諸國山中地面石上共ニ叢生ス、高サ二三寸、枝又ハ分チ、白色圓細中空ナリ、此苔ハ茶トナシ飲服スベシ、所謂蒙頂茶ナリ、又酢味噌ニ和シ食スルモ味佳ナリ、加州白山ニテ、コホリゴケト呼ブモノモ、亦此一種、莖稍長クシテ葉カナル者ナリ、山民食用トナス、吸物トナシ、或ハ油ニ揚ルモ雅味アリト云、木曽御嶽田ノ原ニモ亦此苔産ス」

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171

国立国会図書館　尾崎三良関係文書 171